

みかい

安住院便り
(第55号)

令和7年8月1日発行

〒703-8236
岡山市中区国富3丁目1-29
住職 生駒琢一

TEL(086)272-2320 FAX(086)273-9327

お大師様のお言葉

今年の「青葉まつり」では、お大師さまのお言葉を、参詣の皆さまにお伝え致しました。弘法大師・空海和尚は、日本で真言宗・密教を広められました。日本語の言葉を非常に大切にされ、多くの名言を残されています。特にご入定される三年前、高野山において開催された法会で述べられた願文の中のお言葉は有名です。

それは、「万灯万花会」といって、非常に多くの灯明（ともしび）と、非常に多くのお花をお供えする法会で、仏様を始め、お世話になった多くの方々や、自然にも感謝して、その御恩に報いられるようにとの願いで行われました。その中でのお言葉が、

「虚空尽き 衆生尽き 涅槃尽きなば
我が願いも尽きなん」であります。

虚空（こくう）とは、私たちが生きていく上でも、仏道修行する上でも、必要な全ての要素を生み出してくれる空間です。

衆生（しゅじょう）とは、この世に生きているものの全てのこと、草木も含め自然にあるものの全体を示します。

涅槃（ねはん）とは、仏になるための道を歩み、悟り（さと）が得られた状態です。全ての仏様がこの境地におられるのです。



のために皆さんに寄り添って手助けをしますと、おっしゃったのです。

お大師さまは、いつでも何処にいても、私たちの側にいてくださるのです。困った時、お願い事をする時、両手を合わせて、お大師さまを思ってください。

「南無大師遍照金剛」

（なむ だいし へんじょうこんごう）

住職・副住職も、常日頃より、このお大師様のお言葉を胸に刻み、同じ気持ちになれるよう努力して、本堂でのお勤めのなかで、檀信徒の皆さまの先祖供養と家内安全を祈念しております。

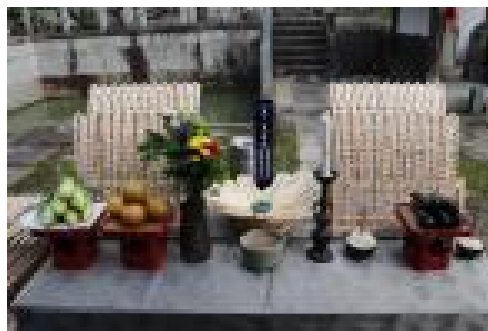
これからも安住院の護持に努める所存でありますので、今後とも宜しくお願い致します。

合掌

送り火法会のご案内

来る八月十五日（金曜）
午後五時より

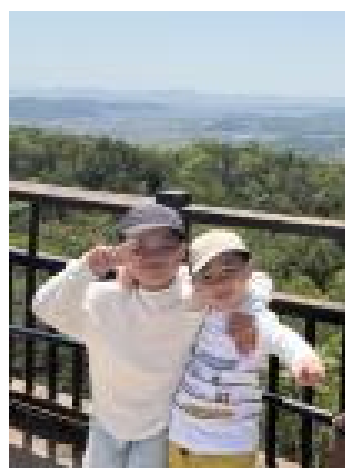
安住院本堂前の境内にて、
檀信徒の皆様方の先祖供養・
精霊送りを行います。



塔婆供養も行いますので、
申し込みをお願い致します。

岡山市仏教会主催の西川で
の灯籠流しは、八月十六日に、
例年通り開催されます。

（兄は小学校二年生、弟は年長
になりました。弟は、早く大好
きな兄と一緒に小学校に通え
る日を楽しみにしています。）



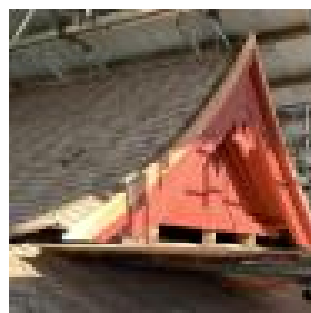
仁王門修理状況



今年四月より、屋根の瓦葺
き工事が始まり、最上部には
新しくなった鬼瓦と鯨がとり
つけられました。

仮屋根が外れますと、勇壮な
景観をご覧頂けると思います。
木工事も順調に進み、これか

らは「みかいの赤門」の名に
相応しくなるよう、朱塗りの
工事が続きます。
まだ一年半程かかりますので、
皆さまの更なるご協力をお願
い致します。



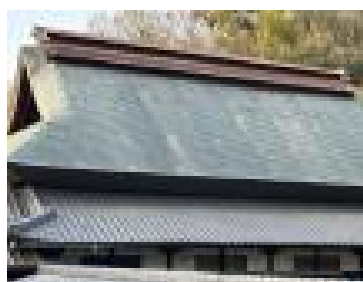
青葉まつり

本年度の「青葉まつり」（弘
法大師降誕会）は六月十五日、
中区御成町の「大福寺」にて
行われました。



客殿屋根・棟葺き替え

客殿の屋根は、平成元年に
茅葺き屋根の上に銅板をかぶ
せましたが、大棟はそのまま
瓦葺きでした。近年傷みが激
しくなっていましたので、瓦
を外して銅板をかぶせ、以前
の形状を維持したまま、保存
修理を行いました。



前住職・敬明和尚内室

生駒 伴枝 逝去

本年五月二十一日、行年
百一歳にて永眠致しました。
寺で生まれて、大正・昭和・
平成・令和と、激動の時代を、
寺族として、仏様のもとで歩
んだ生涯でした。